

ちぶ

小さな島
みなファミリー
知夫里島



広報ちぶ



グランドチャンピオン



令和8年5月27日、島根県農業協同組合隠岐島協議会主催で海士町隠岐神社において隠岐郡畜産共進会が開催されました。当日は隠岐の島町、西ノ島町、海士町、知夫村の4町村から計15頭が出品され、グランドチャンピオンを競いました。知夫村からは、吉山未来さんの「はやざくら号」、前井出隼也さんの「なつか号」、下廣幸将さんの「みねくに号」が出品され、前井出隼也さんの「なつか号」がグランドチャンピオンの称号を獲得しました。

隠岐郡畜産共進会は、優良な雌牛を生産し、隠岐地区の畜産業の繁殖に貢献することと、畜産農家の生産に対する意欲を高め、より高品質の牛を生産することを目指しています。前井出隼也さんの「なつか号」は、10月24日に松江市で開催される島根県種畜共進会に出場します。

Contents

P.2 ~ P.4	施政方針並びに提出説明要旨
P.4 ~ P.7	議会だより
P.8	令和8年度一般会計当初予算
P.9	新1年生紹介
P.10	ハウスマスター新メンバー紹介／大人の島留学紹介
P.11	新任教職員の紹介／新人職員の紹介
P.12	ちぶり保育園に新型車両／野だいこん祭り
P.13	花火大会協賛のお願い／関西知夫会のお知らせ
P.14 ~ P.15	知夫村役場行政組織図／
P.16	戸籍コーナー／気象庁

施政方針並びに 提出説明要旨



知夫村長
平木 伴佳

令和8年度当初予算案における 予算編成並びに事業方針

村民の皆様方が「安心して心豊かに暮らせる島づくり」と、次の世代へ「胸を張ってバトンを渡せる村づくり」を実現するために必要な産業・医療・福祉・教育の充実のもとより、定住対策事業や各種インフラ整備に取り組み、島民の生活環境の向上を目指すと共に、島の活力醸成を求めて厳しい財政状況のなかではございますが、予算編成にあたってところでございます。

① 村道長尾線落石防止対策工事について

昨年度から着手しております村道長尾線は、令和8年度も調査結果に基づいて決定した優先度の高い順から着手することとしておりますので、ご理解の程よろしくお願いいたします。

② 子育て世帯への支援について

国・県の交付金のほか「ふるさと納税」を活用して放課後児童の見守りや保護者を中心に活動している「おちらと」への活動支援を引き続き実施するほか、令和8年度は活動の充実を図っていただく為に集落支援員を配置する予定であります。

③ 地場産業の振興について

畜産業においては、中牧の草地整備や西牧の防護柵改修等に着手し放牧場内の基盤整備を図ると共に、村有牛の貸付や出荷牛の輸送費補助等を引き続き実施する所存であります。また、島外から移入する粗飼料等についても有人国境離島特措法を活用した輸送費助成を継続することとしております。

水産業につきましては、魚介類の輸送費コストに對する助成などにより漁業従事者の負担軽減を図るほか、有人国境離島特措法による交付金制度や離島漁業再生支援交付金を活用した漁業従事者自らによる活動への支援を継続します。また、パンの製造・

販売等に引き続き、経産牛肉の販売等に取り組み方々が現れたことは、資源の乏しい本村にとって明るい話題だと思っております。

村と致しましては、そうした積極的に製造・販売等に取り組み、知夫村の新たな特産品開発に尽力される皆様方に対しては可能な限り支援したいと考えております。

観光につきましては、有人国境離島特別措置法を活用して島民の隠岐本土間の海上交通に係る経済的負担の軽減を図るため、隠岐汽船の運賃低廉化を引き続き実施してまいります。また、滞在型観光への移行による交流・滞在人口の拡大を目指し取り組んできたシーカヤック等の体験型観光メニューは、既に今年も多くの予約が入っているように聞いておりますので、更なる観光振興を目指して情報発信の強化等に取り組む所存であります。

なお、有人国境離島特措法は、令和8年度末を期限とする時限立法でございますので、国に対して、本法の継続・延長に向けた要望活動を全国の離島関係者と共に実施することとしておりますので申し上げます。

④ 定住対策事業について

現在も地域おこし協力隊や集落支援員制度を活用して産業振興や福祉・教育などの充実に取り組んでいるところでございますが、まだまだ人手が足りないのが現状でございます。そうした人手不足を解消するためにも欠かせないのが、生活の拠点となる住

宅の確保でございますが、本村は慢性的な住宅不足となっている状況であります。

その上、仁夫地区の村営住宅が築後50年を迎えており、現在入居されている方々の移転先となる住宅の確保も急務となっておりますので、財政状況が厳しい中ではありますが、新規の住宅確保に取り組みたいと思っておりますのでございますので、ご理解いただければと思います。

また、本村への移住・Uターンを希望されている方も、ある程度、おられると聞いておりますので、今後も住宅建設や空家の改修を引き続き実施するなど住宅確保に努める所存でありますので、何か良い情報等がございましたらご一報いただきますようご協力の程よろしくお願いいたします。

⑤ 保健・医療・福祉の充実について

ちぶり保育園が、この4月より新たな保育士が配置できる予定となり安堵しているところでございます。

知夫村の将来を支える大切なお子様をお預かりすることから、引き続き安全面への配慮を十分に図りながら関係者一同、力を合わせ、村民の皆様方に愛される保育園を目指して精一杯運営に努めるつもりでございますのでよろしくお願い致します。

高齢者サービス及び介護事業につきましては、招福苑や社協、役場が連携を取りながら、生活支援・介護予防サービス事業の充実に努めて参ります。また、ヨガ教室等、村民の皆様方が健康に生活してい

ただくための健康増進事業やガン健診・予防接種などの各種健診事業も引続き実施してまいります。

最後に、令和7年度に続き、この4月から保健師を志す職員1名を採用できましたので、今まで以上に健康増進・維持に関する事業の充実が図れるものと思っております。

⑥ 教育の振興について

「600人の家族と暮らす島留学」をモットーに取り組んでまいりました小中学生の島留学事業は、様々な問題や課題と向かい合いながら今日に至っているところでございます。

令和8年度の受入れ状況でございますが、令和8年度は新たに3名を受け入れ、継続される留学生4名と併せて計7名の留学生が知夫村で生活することになっておりますので、温かく見守っていただければと思います。

村と致しましては、この島留学制度の維持・継続を図るため留学生が安心して生活できる環境づくりと「はぐくみ寮」の安定運営を目指した体制づくりに努める所存であります。

また、小学部1・2年生の複式学級が、この4月から単式学級に戻るようでございます。このことは、島に子供たちが増えたことを意味すると共に、島に賑わいと活力を与える喜ばしい出来事でございますので、お伝えさせていただきます。

⑦ 環境整備等について

「村内公共交通網の整備」でございます。

令和8年度も一般社団法人ぐるーり知夫里島に村内巡回バス等の運行を委託致しました。利用される方々の足として更なる利便性の向上を目指すと共に、安全運行に努める所存であります。

次に、「道路等のインフラ整備について」でございます。

村道仁夫線の道路改良工事は、予算の関係上、工事自体がなかなか前に進めていない状況で大変ご迷惑をお掛けしております。

令和8年度についても、予算の範囲内での実施ということとしておりますので、ご理解の程よろしくお願いいたします。

他にも、各地区から要望があつた工事をはじめ、西山線防護柵修繕工事、松養寺遊歩道改良工事、小原橋補修工事、下水道施設の機能保全工事などに取り組みこととしております。

安全面等、十分に注意して工事を進めてまいります存でございます。ご理解ご協力賜りますようお願い申し上げます。

⑧ 財政運営の健全化について

令和8年度も基金を取り崩しての予算編成にあたることを余儀なくされております。

これは、令和7年度に実施された国勢調査結果に

基づき算定される普通交付税額が、人口減により大幅減となる見込みであることを想定しての予算編成であったため、各事業の大幅見直しによる財政出動の大幅削減を図ったところでございますが、結果的には基金取り崩しを余儀なくされたところでございます。

また、経常収支比率が90%台であることに加え、人件費や委託料、負担金、公債費など削減が難しい項目の割合が高騰し続けている現状から考えますと、

村内の各種インフラ施設の整備・維持を着実に進めて村民の皆様方の生活環境を守ってゆくためには、公共料金の見直し等に着手せざるを得ない時期に差しかかっているものと考えております。

村と致しましては、そういった点にも十分に配慮した上で、常に財政状況を注視すると共に事業の緊急性・必要性を見極めながら、地域活性化と住民福祉向上とのバランスを考えた事業執行に努める所存であります。

議会だより

3月定例会概要

一般質問

山本英樹 議員

Q1 交通安全対策について

昨年、隠岐島警察署管内における交通事故件数は、物損408件、人身11件のぼり、特に3月、8月の繁忙期に集中しています。本村においても物

損事故が発生しており、特に観光客における不慣れた道路状況での事故防止は緊急の課題となっています。とりわけ、高齢化が進む生活道路の安全確保、狭隘で急勾配な本村特有の道路環境への対策が求められています。物理的対策として、停止線や路面標識の刷新、カーブミラーの増設やデジタル連携対策として、カーナビやスマホアプリとの連携した「情報の棲み分け」を意識

した正確な道路情報提供を行うべきと考えます。安心、安全に通行できる交通安全対策について、村長の所見を伺います。

村長

本村の道路は、地形的特性から見通しの悪いカーブや車輛のすれ違いが難しい区間が多く存在しております。道路に不慣れた観光客や村内高齢ドライバーの運転を考えますと、生活道路の安全確保は常に考えて対処するべき課題であると認識しております。

まず、経年劣化が進んでいる停止線

や路面標示につきましては、視認性向上の観点からも再塗装等の対策を講じる必要があると考えます。

また、カーブミラーの増設や角度調整、減速を促す路面表示の強化等による事故抑止対策も必要と考えます。

現在、役場等による通学路等危険箇所点検などを年1回実施して現状把握に努めておりますので、それ等をもとに優先順位を明確にしたうえで、国・県の補助制度も活用しながら段階的かつ計画的に整備を進める所存であります。

次に、デジタル技術を活用した対策



についてであります。

近年はカーナビやスマートフォンアプリを活用した運転が一般的となっており、本村におきましても危険箇所情報や大型車非推奨ルート、急勾配区間などの情報について地図情報事業者へ情報提供し、連携を図りたいと思います。

また、通行規制や災害時の道路情報につきましても、村の回覧や防災行政無線等を活用した迅速かつ正確な情報発信に努めたいと思います。

Q2 全島公園化道路整備について

令和7年の訪日観光客数は4,268万人と過去最高を更新し、本村でもレンタカーやE-bikeの利用が顕著に増加しています。隠岐ユネスコ世界ジオパークの更なる魅力を高めるために、多沢上鳥越から郡地区松養寺までの建設中断道路を接続することで、600万年前に形成された島前湾の壮大な景観を望む「サイクリング・ドライブロード」の確立で、松養寺周辺の観光スポットと合わせ観光の回廊道路として、また、津波災害等における郡地区から薄毛地区までの県道が寸断された際の「防災道路」として、

観光公園化と防災の重要性も兼ね備えることができ、更なる高みに引き上げること、住民と観光客が共に「心地よい時間」を過ごせる全島公園化道路整備について、村長の所信を伺います。

村長

多沢地区の上鳥越から郡地区の松養寺取付け道路手前までの区間を国の補助金を活用した県事業として、道路整備する計画がございましたが、用地買収が困難を極めたこと等から中断され、再開の見通しが立たない状況にございましたが、このたび、令和8年度から12年度までの「第5次草地畜産基盤整備計画」を策定することとし、同区間を遊歩道のような舗装はできませんが、用地買収が不要で所有者の同意がとれば認められる管理道として整備することを盛り込んだところでございます。

事業の進捗は国庫補助金の配分次第となりますが、こうした国や県の補助制度を活用した道路整備を進める所存でありますので、ご理解いただければと思います。

一般質問

川本息生議員

Q1 知夫村の財政基盤と見通しについて

本村の財政調整基金と減債基金の合計残高は、平成28年度の約8.1億円から令和5年度には約4.6億円まで減少しています。7年間で約3.5億円、およそ43%の減少です。水産加工場やちぶり保育園の整備、招福苑の修繕、救急艇の建造、島前病院への負担金増、フェリー後継船建造に伴う負担など、必要な事業が重なった結果であることは理解していますが、近年の基金の取り崩しは平均で年間約数千万円規模と見込まれます。このペースが続けば、単純計算でも数年のうちに大きく減少し、5～7年後には基金残高が1億円を下回る可能性があります。1億円を下回れば、突発的な支出への対応や弾力的な予算編成は非常に厳しくなるのではないかと危惧しています。

そこで基金を今後どの水準まで回復させる目標を持つておられるのか。また、いつまでに積み立て直す考えなのか。歳入の確保策や歳出の見直しを含め、具体的な数値目標や工程表はあるのでしょうか。さらに、人口減少や交

付税の変動を踏まえた中長期の財政推計は作成されているのかお伺いします。加えて、財政が悪化した場合、総務省の基準に基づく財政再生団体となる可能性について、本村としてシミュレーションは行っているのでしょうか。その場合の財政制約、住民サービスへの影響、必要な歳出削減額の試算、そして島根県との協議の見直しなど、具体的な検討資料があるのか、また作成を検討するのか村長の見解を伺います。

村長

本村の財政調整基金及び減債基金の2つの基金合計残高は、議員御指摘のとおり、平成28年度から令和5年度までの7年間で約3.5億円減少し、現在は4億円余りの基金残高となっております。

この要因につきましては、多額の予算を要する事業の実施と起債償還に係る公債費が挙げられますが、いずれの事業も本村の存続と地域の衰退を食い止めるために必要な投資であったと考えております。

しかしながら、財政健全化は村政運営における重要な課題でございますので、今迄の経緯や現状を踏まえた今後の見通しについて御説明致します。

まず、基金をどの水準まで・いつまでに回復させるか？ですが、人口増加

が見込みにくい現状であることや今回の国勢調査において人口が前回から約60人（9％）減少したことによる地方交付税の減額が年間数千万円程度になる見込みであること。さらに起債償還は続き、財政構造が地方交付税などの特定財源への依存度が高いことや広域的団体への負担金増が見込まれることなどの状態にあることを考えますと、短期間での基金の積み戻しは極めて難しいとの判断から、具体的な設定は行っておりません。

そのため、基金の取り崩しをできるだけ抑制し、基金残高の減少を緩やかにすることに当面は注力する考えであります。

次に、歳入増加や歳出削減の数値目標や工程表については、ふるさと納税の返礼品に体験型メニューを加え、企業版ふるさと納税を積極的に受入れることや実施する事業選定とその金額精査を厳しく行うこと、公共料金の値上げ等について議論をはじめます。

3点目の中長期の財政推計については、既に、令和12年度までの中期財政計画は作成しております。

この計画には、国立社会保障・人口問題研究所の推計に基づく本村の人口推移に伴う地方交付税や税収の見込みや避けて通れない事業や起債償還等を

織り込んでおりますが、国の地方財政計画や有人国境離島法の延長の可否などの外部要因による影響が極めて大きいことから、毎年見直しを行い財政運営の基本的指針としていくところです。

最後に財政再生団体となる可能性やその対応については、現在の財政状況をみると基金残高は減少しているものの、実質公債費比率や将来負担比率などの数値は、財政再生団体の前段階である財政再建団体となる早期健全化基準を大きく下回っておりますので、直ちに危険な段階に陥る状況にはございません。

しかしながら、中期財政計画を大きく下回る歳入状態や上回る歳出状態が続く基金取崩しが続けば、財政再建団体や財政再生団体となるリスクも否定できません。

そのような団体になると、各種団体に対する法律に基づかない村単独補助や公共事業の大幅な削減を余儀なくされ、行政サービスが著しく低下することになります。

財政再生団体となるシミュレーションは作成しておりますが、そのような事態に陥ることのないように事業の取捨選択をはじめ、あらゆる経費節減に努め、財政運営の健全化を図って行く考えであります。

また、島根県とは健全化判断比率や中期財政計画について毎年度、定期的なヒアリングや意見交換を実施しておりますので、本件に対する助言等を賜りながら財政健全化への取組みを重ねる所存であります。

一般質問

石橋 良行 議員

Q1 知夫村地域福祉計画について

本村の地域福祉計画は、役場が中心となつて作成する行政計画と、行政計画に基づき社会福祉協議会が作成する住民のための行動計画でなりたっております。

現行の地域福祉計画は、令和3年に作成され、令和12年までの10年間の行政計画となっておりますが、5年経過した現在、本村は第3期創生総合戦略が策定されており、その中で、知夫村に於ける人口構成の現状を分析し、5年後の人口ビジョンを見直し、目指す5年後の方向性を展望するものです。その5年後を見据えた時、現行の地域福祉計画が、そのビジョンと整合性が執れたものになっているのか、見直す必要はないのでしょうか。

また、少子高齢化が進行しているのは周知の通りではありますが、人口減少も顕著であり、本村の社会福祉協議会が、その人口減少の中で維持しているのか伺います。又、本村の高齢者が、招福苑への入居を希望する調査も必要かと思いますが、どう考えているのか。隠岐広域連合では、介護の必要性について、アンケート調査を実施していますが、村長の考えをお伺いします。

さらに社会福祉協議会は、入居者数の多寡によって職員数を調整し、運営可能であると思われませんが、入居希望者が減った場合、村としてどう対応するのか。招福苑が請け負っているサービス事業の取捨選択も、場合によっては必要になってくると思われませんが、村長の考えを伺います。

村長

本村の人口は、現計画策定時の令和2年10月の640人と本年2月1日時点人口の571人を比較すると69人・約11%の減少となりますが、内容的にみますと「コロナ禍による閉じこもりからの健康不安」以外は、当時とほぼ変わっていないと認識しております。

現在策定中の「第3期知夫村まち・ひと・しごと創生総合戦略」との整合

性は必要となりますので、同総合戦略が完成後に方向性や基本目標にズレがあれば見直しを行うこととしております。

一方で、地域福祉計画は、「地域（みんな）で支えあう活動に参加しよう」、「居場所や集まりをつくりだし、人と人をつなごう」、「安心して暮らせるしくみをつくろう」という3つを基本目標として具体的な取組を記載しておりますが、いきいき運動教室、認知症サポーター研修会、「おちらと」活動、図書館イベント、放課後見守り、子育てサロンでの防災教育、子どもの見守りや預かりなど、計画に記載されていない具体的な活動が既に多数取り組まれておりますので、地域の実情やニーズに沿った活動は予算化、事業化等で適宜対応できていると考えております。

したがって「第3期総合戦略」に盛り込んだ取組等が、地域福祉計画の基本計画と相違なければ、同計画に直接的に反映させる見直しは必要ないものと考えます。

次に本村には、福祉・介護サービスを提供する民間の社会福祉法人、企業、NPO等が存在しないため、村で必要とされる「日常生活自立支援」、「自立支援配食サービス」、「認知症対策総合支援」、「訪問介護」、「地域密着型通

所介護」、「居宅介護支援」など、計17の事業を社会福祉協議会に担って頂いております。そうした中、人口減少となった場合はどうなるかという事でございますが、現に実施している事業が住民にとって必要とされているのであれば、可能な限り維持するべきだと考えます。

いずれに致しましても、村の立場で独立した別機関の維持を論ずる事は憚られますが、村からの委託で運営して頂いている事業もございますので、今後も社会福祉協議会と意見交換を重ね、住民にとってより良い方向性を導き出して行きたいと思うところでございます。

次に役場が入居希望調査を実施したことがあるかどうかについては、私が知る限りでは記憶にございません。

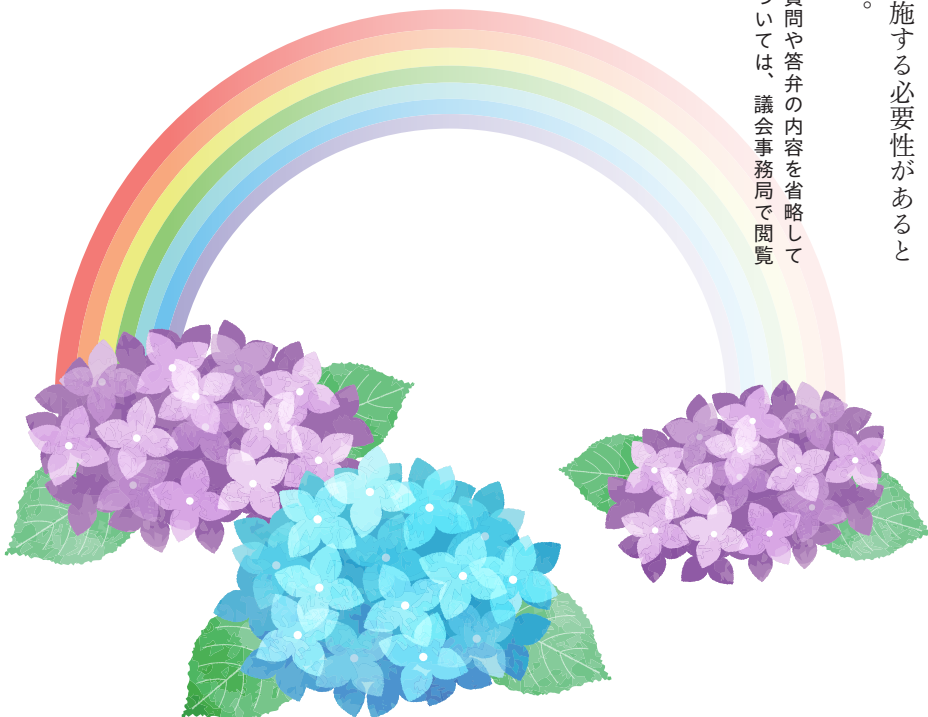
入居調査の実施については、例えば、調査時点での回答が、調査後にご本人の状態が要介護や独居生活などに変化する場合や、それに伴ってご本人や御家族の意向が変わる可能性がございますので、調査時点の回答結果をもって反映させることは適当ではないと判断しており現時点では入居希望調査の実施の予定はございません。

実際の入居希望者や入居者が減少した場合、居住事業以外の事業を含め、

需要に応じた人員配置を社会福祉協議会と協議のうえで対応することになるうかと思えます。

また、実施する事業の取捨選択につきましましては、需要の無い事業を継続する必要はないと考えますが、需要量が少なく・不採算であっても、サービスを提供する他の事業者が居ない本村においては、公的機関としての社会的役割という観点から配置人員・人役等を調整した上で実施する必要性があると考えております。

※紙面の都合上、質問や答弁の内容を省略しております。詳細については、議会事務局で閲覧できます。



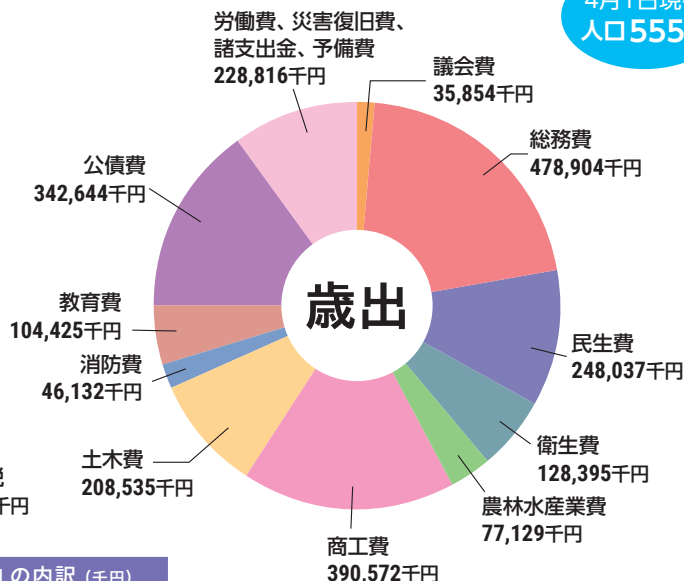
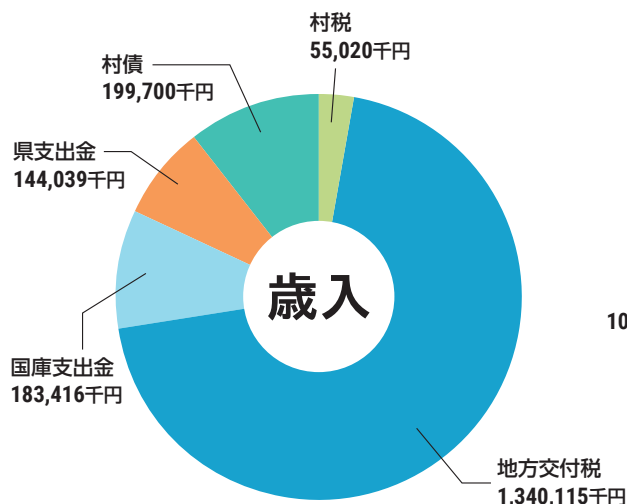
令和8年度
一般会計
当初予算

22億8944万3千円

昨年度よりも1億5466万2千円の減

村民一人当たりの歳出予算額
412万5,123円
借金の返済(村民1人あたり)
61万7千円

4月1日現在
人口555人



「依存財源その他」の内訳 (千円)	
地方譲与税	10,101
利子割交付金	203
配当割交付金	547
株式譲渡所得割交付金	674
地方消費税交付金	17,649
法人事業税交付金	1,468
環境性能割交付金	49
地方特例交付金	500
計	31,191

「自主財源その他」の内訳 (千円)	
分担金及び負担金	10,738
使用料及び手数料	39,753
財産収入	2,557
寄付金	26,150
繰入金	202,695
繰越金	10,000
諸収入	44,069
計	335,962



目的別の歳出内訳

○議会費 35,854千円

議員・事務局職員人件費、議員共済費など

○総務費 478,904千円

一般・人事・財産管理・消防・企画・徴税・情報・選挙・統計・開発センターなど

○民生費 248,037千円

社会福祉・高齢者福祉・国民年金・児童福祉・保育所・戸籍・乳幼児医療など

○衛生費 128,395千円

保健衛生・生活習慣病対策・母子保健・環境衛生・ゴミ処理・し尿処理など

○農林水産業費 77,129千円

農業委員会・畜産・農業振興・林業・水産振興など

○商工費 390,572千円

商工振興・観光・公園・定住対策・地域おこし・事業創出など

○土木費 208,535千円

土木・道路新設改良・維持・河川管理・港湾管理・住宅など

○消防費 46,132千円

非常備消防・水防・消防施設維持など

○教育費 104,425千円

教育委員会・学校管理・教員住宅・社会教育・文化財保護・公民館など

○公債費 342,644千円

村債(借金)の元金・利子の返済・一時借入金利子など

○労働費、災害復旧費、諸支出金、予備費

228,816千円

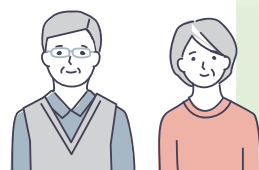
雇用対策・中小企業・道路、河川の災害復旧・基金への積み立て・不足の支出に備えての費用など

特別会計

国民健康保険特別会計	137,133千円
診療所事業特別会計	98,581
歯科診療所特別会計	41,257
後期高齢者医療特別会計	26,466
計	303,437

水道事業会計

簡易水道事業	103,067千円
下水道事業	208,426
計	311,493



ご入学おめでとうございます ようこそ知夫小学校へ 新1年生紹介

小学1年生へ
インタビュー

- ① すきな食べ物は何ですか？
- ② 学校で楽しみなことは何ですか？

明るく元気いっぱいの一年生です。入学式から一か月。三人の子どもたちも知夫小学校での生活に慣れ、元気に毎日を過ごしています。塗り絵に夢中で、ちいかわや恐竜の塗り絵を先生からのミッションとして取り組んでいます。

小学部一年担任 越田 将規



やまね ちな
山根 千和さん

- ① しいたけ・ブロッコリー・にんじん
- ② おにごっこ



ふくやま はるま
福山 暖真さん

- ① やきにく・ラーメン
- ② おにごっこ



さくらだに しおり
櫻谷 志緒里さん

- ① カレーライス
- ② かくれんぼ

防犯グッズ進呈式



4月15日(水)に島前地区防犯連合会から新小学1年生に夜光反射材などの「防犯グッズ」が贈呈されました。

ハウスマスター 新メンバー紹介



あきもと まい
秋元 麻衣

やりたいこと

赤ハゲ山でみんなと天体観測！
魚捌き、飛び込み、手の込んだ料理
など、新たな挑戦を沢山！



よどい ひなた
淀井 陽大

やりたいこと

寮生と一緒に絵を描いて
寮にアートを飾りたい！



たけばやし あみ
武林 亜美
(大人の島留学生)

やりたいこと

島のいたるところを
歩き回りたい！



いつもはぐくみ寮を支えていただき、ありがとうございます。島留学は今年10年目を迎えました。
令和8年度は、3名の新寮生と3名の新ハウスマスターを迎え、新体制でのスタートを切ります。
これからも地域の一員として頑張ってまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



今年もお世話になります！

大人の島留学生紹介

●出身
●事業所
●趣味



おくら のどか
大倉 和華

- 福岡県
- ITADAKI FARM(財団)
- 散歩、カフェでのんびり



ひろた ももえ
弘田 百恵

- 北海道 ●ホテル知夫の里
- トランペット、寝る、食べる



つかだ よう
塚田 陽

- 神奈川県
- 財団(古谷水産、笑庵)
- サッカー、筋トレ、楽器

おおえだ りょう
大條 遼

- 北海道
- 地域創生課、笑庵
- 野球観戦、読書、散歩

たけばやし あみ
武林 亜美

- 岡山県
- 教育委員会(はぐくみ寮)
- お昼寝、読書、編み物



はやし ありさ
林 有紗

- 神奈川県
- 財団(漁協、招福苑)
- お散歩、旅行

いけだ りくと
池田 陸人

- 神奈川県
- 島守ちぶり(海の家)
- 服、スケボー、ギター

よしおか ゆうと
吉岡 勇人

- 島根県
- 観光協会
- 音楽、散歩

※放課後見守りにも4人参加しています
※財団＝島前ふるさと魅力化財団

新任教職員の紹介 知夫小中学校



かとう こうへい
加藤 幸平 先生

松江市の大庭小学校から異動してきました。初めて、知夫小中学校で勤務いたします。教務主任として、全学年の学習活動に関わります。知夫村には、家族でお世話になります。よろしくお願いいたします。



たかなし みお
高梨 海音 先生

この春知夫小学校に着任し、二年生の担任をしています。知夫小学校での勤務が、はじめてとなります。ドキドキ・ワクワクな一年間を子ども達と一緒に過ごせることを、とても嬉しく思います。保護者・地域の皆様と連携しながら、子どもたちの成長のために精一杯頑張ります。



なかそ りの
中祖 理希 先生

今年度より知夫小中学校で勤務させていただいております。知夫の子どもたちの一生懸命頑張る姿や、キラキラ輝く笑顔をたくさん見られることをとても楽しみにしています。精一杯頑張ります。よろしくお願いいたします。



きのした ひろあき
木下 浩秋 先生

十五年ぶりの知夫勤務となります。着任して早々、懐かしい方々からたくさん声をかけていただき、うれしい限りです。知夫の子どもたちの健やかな成長をお手伝いできるように、全力で取り組んでいきますので、よろしくお願いいたします。



くちむら めぐみ
口村 恵 先生

十四～五年振りの中学校そして知夫での勤務となります。久しぶりのため、まだ頭が追いついていませんが、迷惑をかけないよう勤めさせていただきたいと思っています。私事で言うと、船通勤の時間がなくなり読書時間が減りましたが、愛犬との時間が増えたことは嬉しいことです。どうぞよろしくお願いいたします。



やまざき ちえ
山崎 千恵 先生

西ノ島中学校より赴任してまいりました。三年ぶりの知夫小中学校勤務になります。素直で元気な子どもたちと一緒に笑顔で頑張りたいと思います。保護者の皆様や地域の皆様にも多くの場面でお世話になることと思います。よろしくお願いいたします。

新人職員の紹介 知夫村役場



総務課
せお あやの
瀬尾 彩乃



保育園
さとう みゆき
佐藤 美幸
※保育士



村民福祉課
おかだ ゆうか
岡田 有華
※保健師



村民福祉課
ひがき ゆうすけ
檜垣 佑輔

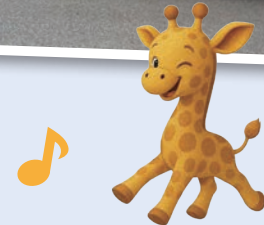


地域創生課
いとう ごお
伊東 鼓央

ちぶり保育園に新型車両(大人10人乗り)



保育園のクラスであるキリンやウサギ、リス、ヒヨコなどのラッピングを施し、車内には置き去り防止装置を備え付けました。園外保育や緊急時の避難車両として活用されます。



野だいこん祭り



4月25日に春の観光シーズン幕開けを告げる「知夫里島野だいこん祭」が来居港で開かれ、地元バンドの音楽演奏や民謡といったステージイベント、屋台で盛り上がりました。

観光名所・赤ハゲ山の山開きだったイベントを昨年から村青年団が引き継ぎ開催し、同村や海士町、西ノ島町の飲食店による屋台で約300人の来場者が食事を楽しむ中、舞台には知夫小中学校の小学部3、4年生が登壇。地元の民謡名人の唄、演奏による隠岐しげさ節に合わせて鍋のふた踊りを披露しました。続いて5、6年生が複雑な振り付けのどっさり節を正確に踊ったり、磯節に合わせて飛び入りで高齢者が踊り出して会場を沸かせました。また、医師、獣医師、畜産農家、大人の島留学生で組織する軽音楽部は「知夫里の恋歌」を演奏しました。

花火大会ご協賛のお願い

第27回 知夫村花火大会

日時 令和8年8月14日(金)
午後8時ごろより打ち上げ予定

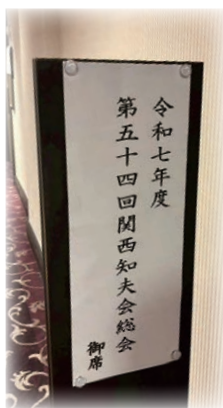
場所 郡地区 長浜防波堤

今年も皆様のご協賛により、お盆に花火大会を開催します！
なにとぞご協力をお願いいたします！

協賛窓口：郵便局・農協・漁協・
商工会・観光協会・役場

お問い合わせ 知夫村花火実行委員会(電話 8-2211)

令和8年 第55回「関西知夫会」総会・懇親会 参加者募集のお知らせ



盛夏の候 皆様には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。平素は、関西知夫会に対し温かいご支援とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、今年も恒例の『関西知夫会』総会・懇親会を下記の通り開催いたします。第一部の『総会』では、知夫村から平木村長はじめ、村議会議員の皆様や役場のPR隊が参加していただき、近況報告と意見交換等を図れる絶好の機会でもあります。また、第二部の『懇親会』では今回、隠木哲朗さんを座長にお迎えし、隠岐民謡で賑やかに盛り上げていただける予定です。

そしてお待ちかねの福引抽選会に最後の盆踊りと盛り沢山のひと時でございます。つきましては、親戚、ご友人をお誘い合わせの上、ご参加頂きますようお願い申し上げます。

日時 令和8年10月18日(日) 11:30 ~ 14:30

会場 大阪キャッスルホテル 6階 宴会場
大阪市中央区天満橋京町1-1
[Tel] 06-6942-2401
[交通] 大阪メトロ谷町線・京阪電車
【天満橋】駅すぐ

会費 8,000円【初参加の方には、特典がございます。】

尚、参加するには、事前の申し込みが必要ですので、必ず下記役場へご連絡のうえ、案内状をお受け取り下さい。

連絡先 知夫村役場(関西知夫会案内係) 崎 慎吾まで
電話：08514-8-2211 メール：saki-s@vill.chibu.lg.jp



知夫村役場 行政組織図

令和8年6月1日現在

村 長 平木 伴佳

副村長 前田 秀典

教育長 渡部 真也

出 納 室

会 計 管 理 者 渡 辺 智 彦 (兼務)出納事務

総 務 課

課 長 渡 辺 智 彦 課内総括、総振

議会事務局

課 長 補 佐 崎 慎 吾 議会、出納事務、広報、監査、統計(兼)、選挙管理委員会、情報

庶 務 係

主 事 松 本 大 和 村民税、固定資産税、軽自動車税

主 事 瀬 尾 彩 乃 庶務、条例、規則、服務、統計、公有財産、消防・防災、交通安全、給与、共済

主 事 萩 原 瑠 星

会計年度任用職員 櫻 谷 聡 美 文書受付、庁内清掃

企画財政係

係 長 中 浦 哲 郎

主 任 主 事 矢 田 涼 一

交付税、起債、公会計、決算統計、中期財政計画、離島振興計画、システム標準化、情報電算

村民福祉課

課 長 崎 博 一 課内総括、福祉事務所長

福 祉 係

係 長 敷 正 彦 福祉事務所査察指導員、高齢者福祉、障がい者福祉、児童福祉、生活保護

主 事 佐 藤 華 奈 福祉事務所ケースワーカー、高齢者福祉、後期高齢者医療、介護保険、生活保護

保健衛生係

主 任 保 健 師 相 馬 由 美 子 地域包括支援センター、成人保健、母子保健、保健衛生

保 健 師 岡 田 有 華 成人保険、母子保健、乳幼児、保健衛生

管 理 栄 養 士 松 本 つ ば さ 診療所栄養指導、成人保健、母子保健、乳幼児、保健衛生

主 事 檜 垣 佑 輔 国保・内科・歯科診療所、日本赤十字社分区分、保健衛生

主 事 福 島 陸 斗 (兼務)放課後子どもプラン

地域おこし協力隊員 猿 澤 夏 美 子育て支援、各種健診支援

集 落 支 援 員 澤 谷 浩 子 地域住民見守り支援

集 落 支 援 員 山 根 彩 華

会計年度任用職員 齊 藤 伸 之 看護師業務

戸籍住民係

主 任 主 事 吉 積 優 凱 戸籍、住基、印鑑登録、国民年金、保育園事務

地域創生課

課 長 川 本 博 樹 課内総括

産業振興係

主 任 主 事 三 浦 正 裕 商工、第三セクター、島守、協同組合

主 事 角 脇 庸 介 農業委員会、畜産、水産、定住、観光

主 事 猿 澤 祥 ふるさと納税、ジオパーク、ぐるーり知夫里島、定住、観光

主 事 中 井 瑞 歩 水産、農業、畜産、林業、有害鳥獣対策

獣 医 師 野 田 浩 正 獣医師業務、農業共済

会計年度任用職員 櫻 谷 聡 美 (兼務)課内事務補助

地域プロジェクトマネージャー 澤 岡 祐 太 地域活性化プロジェクト

地域おこし協力隊員 菅 原 菜 々 美 定住、観光

地域整備係

課長補佐	井尻 晃	下水道、住宅、高速艇ちぶ
係長	口村 将太	土木一般、道路、港湾、河川
主任主事	吾郷 均	簡易水道、廃棄物
主事	伊東 鼓央	廃棄物、不良空家除却
作業技術員	矢田 豊	道路・公共施設管理、公用車輛維持整備
集落支援員	安藤 千鶴	登記事務

内科診療所

所長	加藤 輝士	内科診療所総括【隠岐島前病院から派遣】
看護師	永谷 マリ	
看護師	隠木 太雅	看護師業務
看護師	隠木 みなみ	
会計年度任用職員	日野 孝子	医療事務

歯科診療所

所長	高山 裕右	歯科診療所総括、訪問歯科
	高山 直子	歯科医療・歯科衛生業務（歯科医師免許あり）、訪問歯科

ちぶり保育園

園長	崎 博一	（兼務）保育園総括
保育士	西村 清芳	
保育士	田中 理絵	
保育士	口村 晃子	
保育士	山本 真由美	保育業務
保育士	佐藤 美幸	
会計年度任用職員	隠木 千秋	
会計年度任用職員	田中 シマ代	

教育委員会

次長	福山 直人	事務局総括
----	-------	-------

総務教育係

主事	鈴木 裕次郎	学校教育全般、小中一貫教育、奨学会
主事	福島 陸斗	
派遣指導主事	塚本 潔	学校教育専門の指導
教育魅力化コーディネーター	米倉 未佳	教育魅力化コーディネーター
地域おこし協力隊員	淀井 陽大	
集落支援員	若宮 柊	ハウスマスター
集落支援員	土屋 証	
集落支援員	秋元 麻衣	

社会教育係

係長・社会教育主事	村尾 真和	生涯学習、社会教育、公民館、社会体育、文化財、開発センター管理
派遣社会教育主事	池田 恒祐	社会教育専門の指導・助言
集落支援員	細川 なつ子	地域図書館スタッフ

知夫小中学校

会計年度任用職員	中濱 美和	学校用務
会計年度任用職員	南家 知子	学校及び地域図書館司書

給食共同調理場

所長	福山 直人	（兼務）調理場総括
調理員	矢田 菜奈	給食調理、学校給食事務
会計年度任用職員	宮岡 章子	給食調理、学校給食事務
集落支援員	山根 彩華	（兼務）給食調理

戸籍コーナー (敬称略)

令和8年1月1日から
令和8年4月30日まで

ご結婚

おめでとうございます

檜垣 聡太
〔山口県〕
前原 彩美
〔来居〕

井尻 春樹
〔仁夫〕
松永 優希菜
〔福岡県〕

石富 理暉
〔島根県〕
古谷 斎
〔薄毛〕

シアラフッディン
アル アッユビ
〔インドネシア共和国〕
大石 友未
〔多沢〕

おすすめ

お誕生おめでとうございます

岡田 風生(なお)
〔仁夫〕

保護者 父 モミイチ
母 紗和

前井出 希咲(きさき)
〔仁夫〕

保護者 父 隼也
母 彩花

やすらかに

心からおくやみ申し上げます

仲瀬 喜代子(92)
〔薄毛〕

山 カズコ(96)
〔薄毛〕

金崎 博子(97)
〔仁夫〕

角野 トシ(87)
〔郡〕

仲瀬 保(94)
〔薄毛〕

増田 節子(100)
〔大江〕

田中 八代重(107)
〔多沢〕

山本 タル(103)
〔郡〕

金一封を

いただきました。

ありがとうございます。

ございました。

〔広報郵送料〕(敬称略)

・前田 悦治
〔岡山県〕

・荒木 邦洋
〔兵庫県〕

・井尻 真澄
〔東京都〕

・鹿島 百枝
〔大阪府〕

令和8年5月から 防災気象情報が新しくなりました

松江地方気象台

	河川氾濫	大雨	土砂災害	高潮
警戒レベル 5相当	レベル5 氾濫特別 警報	レベル5 大雨特別 警報	レベル5 土砂災害 特別警報	レベル5 高潮特別 警報
警戒レベル 4相当	レベル4 氾濫特別 警報	レベル4 大雨特別 警報	レベル4 土砂災害 特別警報	レベル4 高潮特別 警報
警戒レベル 3相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報
警戒レベル 2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報
警戒レベル 1	早期注意情報			

国土交通省水管理・国土保全局と気象庁は、令和8年5月から新たな防災気象情報の運用を開始しました。

この新たな防災気象情報では、河川氾濫・大雨・土砂災害・高潮の警報などを、避難行動に対応した5段階の警戒レベルと整合させ、災害発生の危険度に応じたレベルの数字を名称に含めて発表します。レベル5に相当する河川氾濫の特別警報や警戒レベル4に相当する危険警報も新たに開始するなど、現行の大雨警報・注意報などが大きく変わります。

レベル3警報やレベル4危険警報が発表されたら、自治体からの避難指示等に十分留意いただくとともに、大雨で危険度が高まった地域が地図で表示される「キキクル」や河川の水位情報を参照して、危険な場所にいる方は早めの避難を心がけてください。

気象庁ホームページに設けた特設ページ※では、新たな防災気象情報に関する様々な資料を掲載しています。これらの資料を参考に、情報が発表された際にどのような行動をとるか、ご家庭や企業・組織内であらかじめ決めていただくようお願いします。

※ 新たな防災気象情報に関する特設ページ

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/bosai/keiho-update2026/index.html>

お問い合わせ先 松江地方気象台 0852-21-3794



● 村の人口 (令和8年6月1日現在) 人口 / 570人 (男: 289人 女: 281人) 世帯数 / 354世帯 65歳以上人口比率 / 43.9%

発行 / 知夫村 〒684-0102 隠岐郡知夫村1065番地 TEL 08514-8-2211 FAX 08514-8-2093 <http://www.vill.chibu.lg.jp>